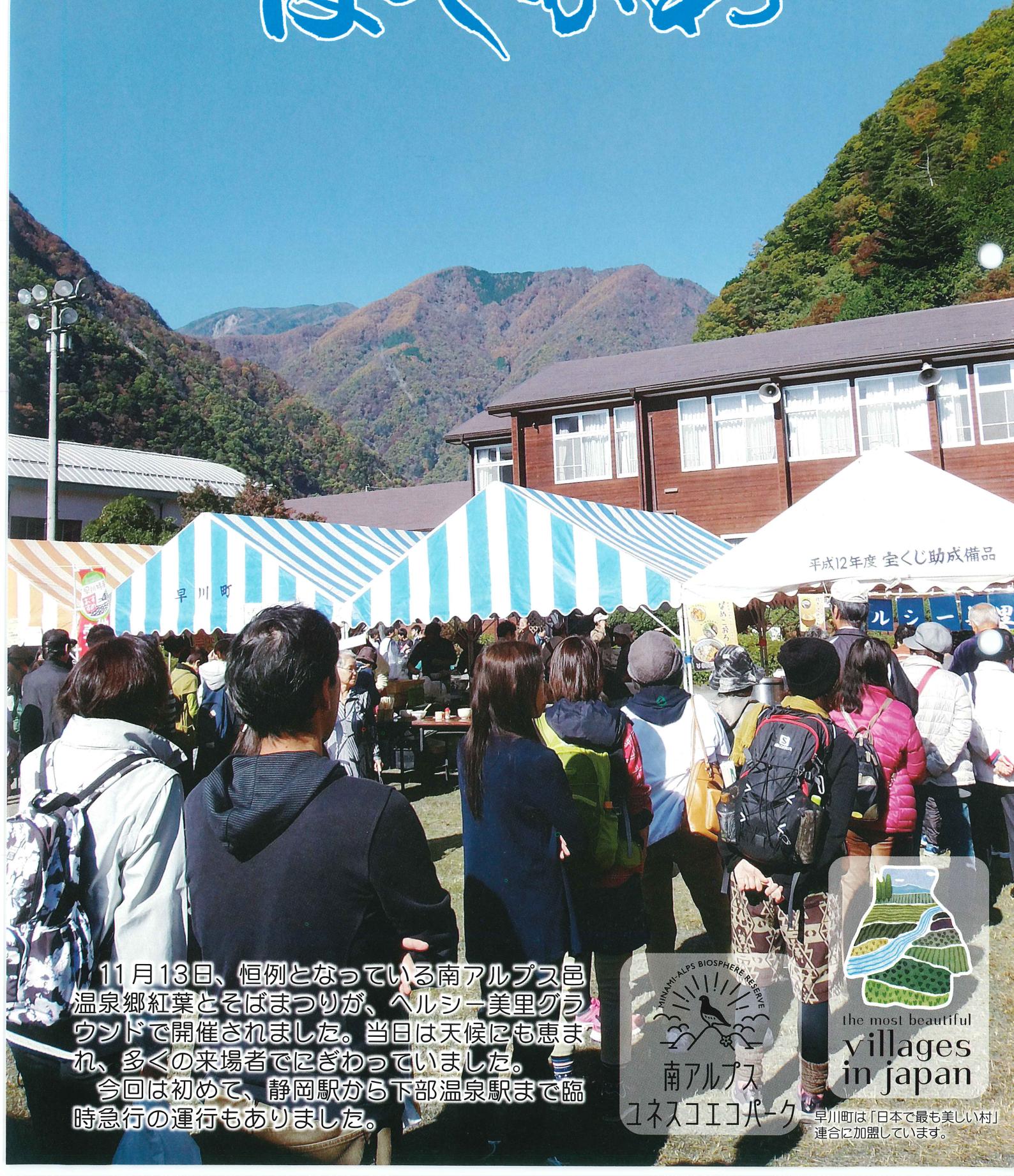


2016  
12  
No 626

かみ  
自然の恵み・人のふれあい南アルプス邑

# 広報 はやかわ

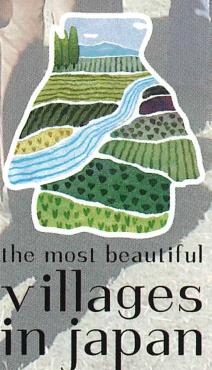


11月13日、恒例となっている南アルプス邑温泉郷紅葉とそばまつりが、ヘルシー美里グラウンドで開催されました。当日は天候にも恵まれ、多くの来場者でにぎわっていました。

今回は初めて、静岡駅から下部温泉駅まで臨時急行の運行もありました。



エネスコエコパーク



早川町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

辻 一 幸



辻 一幸 (つじかずゆき)

昭和15(1940)年10月2日生まれ。青山学院大学経済学部卒業後、昭和55(1980)年に早川町長に当選以来10期目。

10月25日告示、10月30日執行の早川町長選挙におきまして、辻一幸氏(76歳)が無投票にて当選しました。辻氏は昭和55年に初当選以来、今回の選挙で10期目の当選を果たし、現役首長として最も当選となります。

11月16日から10期目の町政がスタートしました。

次世代に向かつての基盤づくりを

十一月十六日、私の十期目の新任期がスタートいたしました。この度の選挙におきましても、私にお寄せいただきました熱いご支援ありがとうございました。

皆様のご期待に応えるべくこれからもふるさと早川町の町づくりを全力で頑張ってまいりますので何卒よろしくお願ひ申し上げます。

折しも、今年は早川町が誕生して六十年という年でした。みんなでこの町を守り築いてきた過去を顧み、これからの中川の新しい時代への第一歩と位置づけ、町づくりに取り組んでまいります。

いま私たちの町は、長かつた右肩上がりの時代から、そこから抜け出そうとしている転換期を迎えています。二年後には、早川の名も入ったインター・エンジのある中部横断自動車道の実現、長い間、町の悲願である町の行き止まり状態の解消・奈良田一芦安

間の周遊自動車道路の建設、そして十数年後にして実現するリニア中央新幹線工事と町内通過

等々、過去に私たちが予想もして見なかつた町の将来にわたつての夢と希望の持てる早川町の一大変化が始まりだしました。

この機会を私たちは待ち望みながらこれまで町を守り、みんなで頑張ってきたと言つても過言ではありません。今訪れているこうした変化をしつかりと捉え、好機を十二分に生かした町づくりを進めていこうではありますか。

町には、まだまだ眠つている資源や可能性が十分あります。それをみんなで掘り起こし、暮らしに豊かな自然環境を生かすことや福祉や医療、教育などすべてにわたって安心して心豊かに暮らしていく町を目指すところに、よそからも人々が求めてこの町を訪れ住んでくれると考えます。

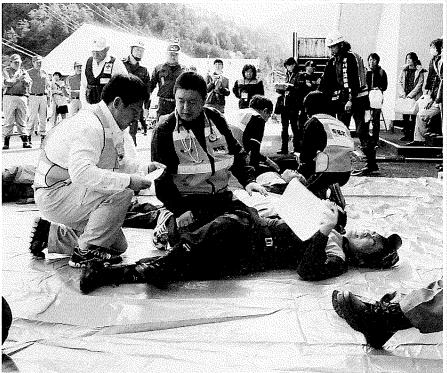
これから私にお与えいただいた向こう四年間は、町の将来に向かつてのしつかりとした基盤を創る時であると決意しています。共に、町の将来を見据えた基盤づくりへの参加とご協力を心からお願い申し上げます。

# 山梨県地震防災訓練

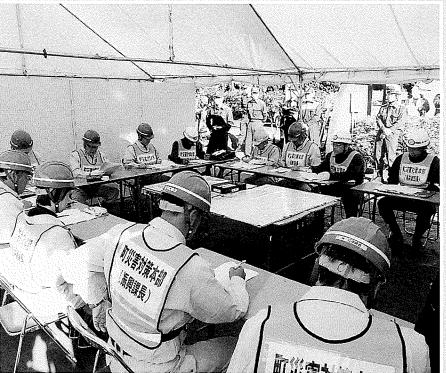
## ～知ってほしい防災の大切さ～



自衛隊による被災地偵察訓練



トリアージ訓練



災害対策本部設置運営訓練



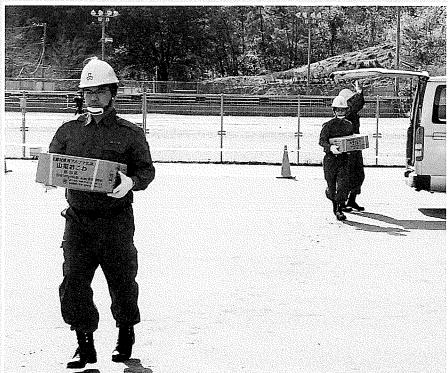
避難所運営訓練



日赤奉仕団等による炊き出し訓練



県警による車両からの救出訓練



避難物資輸送訓練



ライフライン復旧訓練



峡南消防による高所からの救出訓練

11月20日（日）、早川中学校グラウンドや町民体育館を会場に、山梨県地震防災訓練が実施されました。この防災訓練には、町民の皆様を始めとして、各関係機関の関係者など600名に上る方が参加しました。震災による大規模な災害を想定した訓練が実施されました。

硯島地区を中心に予定されていた山梨県防災ヘリによる救助訓練は、当日の天候の影響により中止となってしまいましたが、自衛隊や消防、警察や各種関係機関による実践的な訓練が行われました。町民体育館では、町民を対象に避難所の運営訓練が行われたほか、中学生が災害ボランティアとして参加するなど、大規模な訓練となりました。

この地震防災訓練には、早川町とふるさと交流をしている品川区からも避難物資輸送訓練の一環として、避難物資を提供して頂くなど、多くの方々の協力のもと実施されました。

## 「森の探検隊サマーキャンプ2016」を開催しました

今年度も上流研では、硯の里キャンプ場と共に7月27日から8月20日にかけて、「森の探検隊サマーキャンプ」を全4回開催致しました。県内外から総勢151名という多くの子ども達に参加いただきました。

子ども達は出身も年齢もばらばらで、始めはよそよそしい様子でしたが、活動をこなしていく中で仲間と協力して取り組んでいる様子が伺えました。野外炊事ひとつするにしても、火起こしに必要な薪を集め燃えやすい様に組むこと、食材を洗うことや切ること、食器を並べたり、使った調理器具を洗ったりと、仲間と分担して行わなければ決まった時間内にはできません。“どうしたら早く、美味しく食べられるか”みんなで自然と話し合いがはじまり、子ども達なりに効率を考え取り組んでいる様子でした。子ども達自身が主体的に物事を考え活動していくので、キャンプが終わる頃には、子ども達も来た時と顔つきが変わっていました。今年も、とっても熱い夏の体験活動となりました。

そんな活動を終え、参加した子ども達やその保護者の皆様から沢山の感想をお寄せ頂いています。その一部をご紹介します。

### 【参加者の感想（子ども）】

- ・人とお話ししたり交流したりできる様になった。もっと色々な人とお話したいなあと思った。
- ・初めてのことに対する「挑戦」ができる様になった。
- ・私は協力する力や団結する力を身につけられたと思います。自分が成長できたと思える様なキャンプでした。



### 【保護者の感想】

- ・日常生活ではできない活動をキャンプでは沢山体験することができ、とても貴重な時間で、思い出も沢山できたと思います。
- ・引っ込み気味で、自分から進んで何かをするという子ではなかったのですが、学校でも積極的に色々なことに取り組み出したらしく、担任の先生に「この夏に何か変わったことがありましたか?」と聞かれる程でした。
- ・初めて「洗い物を手伝う」と言われてビックリしました。周囲を見て自分が手伝えることを見つけるようとしています。家族から離れることで見えたものがあったようで良かったと思います。



早川町の自然の中での活動を通じ、それぞれ成長することができたという感想が多く寄せられました。子ども達が早川の自然の豊かさを知り、町内で思い出を作っていくことは、早川町に愛着を持つことに繋がっていると考えています。現に参加者だった子ども達が高校生や大学生になりボランティアスタッフとして帰って来てくれています。このような子たちが増える様に「森の探検隊キャンプ」を今後とも発展させていきたいと思います。

【研究員：中川裕幾】

## ★年末の交通事故防止県民運動を実施します！★

平成28年度「年末の交通事故防止県民運動」を実施いたします。

年末を迎えるこれからの時期は、交通量の増加や道路の混雑、心理的な慌ただしさ、飲酒の機会の増大等、交通事故の要因が重なりがちですので、特に注意が必要です。

日没の時刻も早いので、ドライバーや自転車利用者は「早めのライト点灯」を心がけ、歩行者は明るい服装で反射材を利用する等の工夫をして、お互いに「見落とし」や「発見の遅れ」による交通事故を防ぎましょう。

また、二輪車は重大な事故につながりやすいので、見通しの悪い場所等では速度を控え、思いやり運転をこころがけましょう。

◇期 間 12月1日(木)～平成29年1月31日(土)

◇スローガン 「乗せるのは きみの宝(かぞく)と その未来(あした)」

◇問合せ先 県交通政策課 TEL 055-223-1353

# お知らせ

## 【後期高齢者医療制度】

平成29年1月中旬に後期高齢者医療広域連合から  
高額医療・高額介護合算療養費の支給申請勧奨  
通知が発送されます

### 高額医療・高額介護合算療養費制度とは?

高額医療・高額介護合算療養費制度とは、医療と介護の両方のサービスを利用している世帯の負担を軽減する制度です。1年間に支払った医療保険と介護保険の自己負担額を合計し、基準額を超えた金額を高額介護合算療養費として支給します。

#### ○ 支給基準

- ・計算対象期間は、8月1日～翌年7月31日までの1年間
- ・医療保険と介護保険の両方に自己負担額があり、自己負担額の合計が基準額を超えた世帯
- ・高額療養費または高額介護サービス費として支給された金額は、自己負担額から差し引いて計算します。

#### ○ 勧奨通知送付対象者

今回の勧奨通知発送は、平成27年8月1日～平成28年7月31日の1年間について仮算定し、支給の対象となる被保険者の方に申請についてのお知らせを郵送いたします。

#### ○ 勧奨通知発送時期

支給対象となる方には、平成29年1月上旬から中旬の間に申請のご案内を郵送いたします。

#### ○ 発送するもの

申請書、支給申請についてのお知らせ等

#### ○ 申請方法

郵送された申請書、支給申請についてのお知らせ、印鑑、振込先の口座がわかるもの及び身分が確認できるものを持参のうえ、平成28年7月31日に住所のあった市町村医療保険窓口にて申請をしてください。

#### ○ 申請から支給まで

医療分については、広域連合から支給され、申請から2～3ヶ月ほどかかります。介護分の支給については、医療分支給(不支給)決定後に、それぞれの市町村の介護保険担当課から支給されます。(詳しい時期は、各市町村介護保険担当までお問い合わせください。)

#### ○ 提出期限について

申請の時効は、勧奨通知がお手元に届いてから2年間です。お忘れがないよう早期の提出をお願いいたします。

◆問合せ先 早川町役場 町民課 税務保険担当 TEL:0556-45-2519

## 早川町職員(保健師)採用試験のご案内

町では、平成29年4月1日採用の職員(保健師)を次のとおり募集します。

採用職種・人員	■保健師 1名	
受験資格	①昭和51年4月2日以降に生まれた者 ②保健師免許を有する者または平成29年3月までに免許を取得する見込みの者	
受験期間	役場総務課での受付	平成28年12月19日(月)から平成29年1月27日(金)まで(土・日・祝日及び年末年始を除く)の午前8時30分から午後5時15分まで
	インターネットでの受付	「やまなしくらしねっと」(やまなし申請・予約ポータルサイトにて受付) <a href="https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-pj/yamanashi/">https://www.e-tetsuzuki99.com/eap-pj/yamanashi/</a> 平成28年12月19日(月)午前0時から平成29年1月23日(月) 午後5時15分までに正常に受信したもの(24時間受付) 注1:事前に利用者登録が必要 注2:プリントのない方は不可
試験日及び場所	第1次試験	実施日 平成29年2月21日(火)
		場所 早川町役場 2階大会議室
		試験方法 論述試験及び口述試験
問合せ先	早川町役場 総務課 庶務担当 TEL 0556-45-2511 職員採用試験案内の確認 町ホームページ ( <a href="http://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/">http://www.town.hayakawa.yamanashi.jp/</a> )	

# 保健の窓



## 手荒れと気をつかるよ／＼

一年が過ぎるのは早いもので、日に日に寒さが増していくのを感じます。

先日、手を温めようと手のひらを擦りあわせたときに、ふと指先を見るとさざくれが少しあります。手の甲も乾燥してカサカサしています。『ハンドクリーナーが手放せない季節になつたなあ』と実感しました。

この時季になると、あかぎれやひび割れ、ささくれに悩まされる方は多いのではないかとおもいます。そこで、今月は手荒れについて考えてみたいと思います。

### 手荒れのメカニズム

健康な手指の皮膚は、皮脂腺から分泌された皮脂と、汗でクリーム状になり、皮脂膜として手の皮膚を守っています。しかし、この皮脂膜が剥がれたり壊されたり、うまく皮脂膜を張ることができなかつたりするべ、手のバリア機

能が失われ、肌の表面からどんどんうるおいが失われて、手荒れが起ります。

### 手荒れの原因

- 冬は気温が下がるため、皮脂や汗の分泌量が減り、うまく皮脂膜をつくれない。
- 感染症予防のための頻回・念入りな手洗いで、皮脂膜が洗い流されたり、皮脂膜を回復する時間がない。
- 洗い物などで冷水にさらされ続けると、指先の血行が悪くなる。
- 洗い物などをあ湯であると、皮脂膜がよけいに洗い流されてしまう。
- 長時間のパソコン作業などで指先を摩擦することが多い。
- 紙や段ボールを扱うと、手の皮脂を奪われやすい。

- お湯も手の皮脂を溶かすので、水で洗う方がよい。冷たくて我慢できない人や長く水に触れる場合は、ぬるま湯（ひと肌以下）で洗うようにする。
- ゴム手袋を使用する場合はかぶれに注意する。古いゴム手袋でかぶれやすくなる人もいるので、できれば使い捨てのポリエチレン手袋を使用するといい。
- 使い捨てのポリエチレン手袋が使用できない場合は、ゴム手袋の下に綿手袋をするといい。

### ハンドケアの方法

- 手についた水分は、タオル

（佐野裕理保健師）

す。手荒れを防ぐには手の皮脂を取り除きすぎないことが重要ですが、油汚れをしつかり落としてくれる食器用洗剤は、私たちの手の皮脂も奪ってしまいます。すでにご存じの方、実施中の方もいらっしゃるかもしれませんが、【手荒れを予防するための食器洗い方】をご紹介します。

### 洗い物をするときの対策

- 食器洗い用のスポンジに直接洗剤を付けるのではなく、洗い桶に水を張って洗剤を溶かし（1%未満）、その中で洗う。
- お湯も手の皮脂を溶かすので、水で洗う方がよい。冷たくて我慢できない人や長く水に触れる場合は、ぬるま湯（ひと肌以下）で洗うようにする。
- ゴム手袋を使用する場合はかぶれに注意する。古いゴム手袋でかぶれやすくなる人もいるので、できれば使い捨てのポリエチレン手袋を使用するといい。
- ① ホームページ「市川高夫先生の手荒れ防止マニュアル」  
② ホームページ「スキンケア大学」  
③ ホームページ「手荒れがひどい方のハンドクリーナー/治療しない手荒れ・ひび割れ

■ ハンドクリーナーをまんべんなく塗り込む。「シーソー」と塗り込むのではなく、押えようやさしく塗り込む。指の間、指先も忘れずに塗るようになります。

## ご存知ですか？「検察審査会」

検察審査会は、交通事故や詐欺、脅しなどの犯罪事件を検察官が起訴しなかったこと(不起訴処分)に不満を持つ被害者などからの申立があった場合に、その処分が正しかったかどうかを審査する機関です。お気軽にお問合せください。

**【問合せ先】** 甲府検察審査会

甲府市中央一丁目10番7号 (裁判所3階)  
TEL 055-213-2548





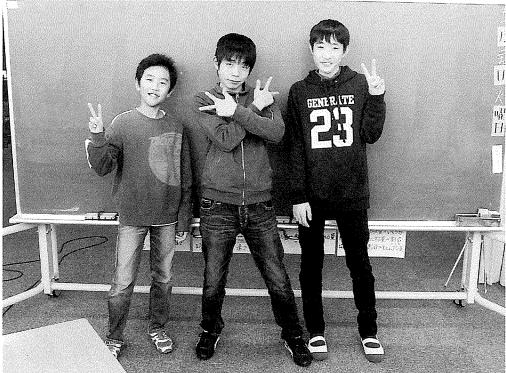
## 「ふくろう」

南保育所

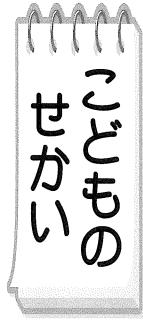
きうちれいらさん

わたしは、おあきくなつたひ、  
保育園の先生にいたいと  
あります。

**ふれあいひろば**  
短歌・俳句・詩・習字・絵画・  
写真・身近な出来事などをお寄せ  
ください。  
「広報はやかわ」は、あなたの  
投稿をお待ちしています。



## 早川北小学校 六年生作文



深沢瑞樹くん(写真右)

民話劇の活動で、どんな話をするか決めている時、とてもスムーズに話し合いができたから良かった。でも、何とか台本を作りあげることができたから嬉しかった。

この調子でいけると思ったら、台本作りはなかなか進まなくて不安になつた。でも、何とか台本を作りあげることができたから嬉しかった。わらべどんぐり祭り本番では、多くの人が来ていた、最初はできるかな」と思つたけれど、動きもしつかりできだし、大きな声でセリフを言えたから、とても嬉しかった。少し不思議だったことは、お神酒を飲む場面で、見ている人が笑つていていたことだ。笑いをとるつもりはなかつたけれど、見ている人が楽しんでくれたので、ぼくは良かつたと思った。

中根海くん(写真中)

ぼくは、今まで民話劇を四回経験しているけれど、今年はとても大変だつた。特に、下級生の様子を見ながら練習していくことが大変だつた。それでも、みんなでがんばつた。それから、最高の思い出になった。

民話劇は四月の後半から話し合いが始まった。四本の話の中から、三年生以上のみんなで話し合い、考えて『神の木物語』に決まつた。ぼくは、この話にして良かつたと思った。茂倉独自の文化を取り入れることができることができたからだ。

しかし、夏休みが明けて、半員でセリフ合わせをした時、半分以上の人気が自分のセリフだけ

## 北小6年生

を覚えていて、そのセリフの前後に覚えていなかつたから話がつながらなくて困つた。それから、全員で必死に練習してスムーズに練習が進むようになつた時は安心した。

本番当日。最後の民話劇、だけあって、とても緊張した。その時は、劇以外のことが考えることができないくらい集中していた。セリフを間違えず、アドリブも入れながら演じることができた。ぼくは、演技をしていた時に、お客様が笑つてくれたことがとても嬉しかった。六年間で一番良い劇にすることができた。

三部新之助くん(写真左)

初めての民話劇は楽しかつた。

劇全体が楽しかつたけれど、特に、お神酒を飲み合う場面が一番楽しかつた。前の学校では、ぼくは動きと言葉だけで小道具を使って演じたことはなかつた。小道具を使って演じられたことが嬉しかつた。

民話劇では、セリフを覚えることが大変だつた。三十近くのセリフがあつたからだ。六年生だけの小芝居は、劇の始めに語つセリフだから練習したからうまく語えて、良かつたと安心した。

民話劇を台本から作つてること

がすごいと思った。ぼくは、一度も台本を作つたことがないから作れるか不安になつたけれど、作つてみると意外と乐しかつた。自分たちで話をアレンジしていくことが乐しかつた。

わらべどんぐり祭り当日、民話劇をみんなで成功させることができた。練習ってきてよかつたとthought。

町民文芸

## 早川町二十日会

俳句

茶の花の惜しげなく刈る調整機

早川俊英

奈良田湖の紅葉ほめあふバスの客

大野正之

荒居花子

千金の秋のひと日の庭仕事

保坂紀恵

健やかに孫の成長七五三

望月あい子

お互ひの老いにはふれず林檎むく

望月まつじ

突然に友は逝きたり落葉路

早川和子

長谷川縫子

峡の木々色づく中に暮らしけり

泰子

大野和子

唱題行終へて仰げり冬の星

柴田彩子

木の葉にも実にも短き氷柱かな

望月和枝

リハビリの今日のもてなし巻総汁

望月眞智子

田舎には田舎の良さや文化の日

諏訪恭市

# 文化・福祉・健康まつり

11月3日の文化の日、町民体育館を会場に、恒例となっている「文化・福祉・健康まつり」が開催されました。式典では、各種表彰が行われました。また文化展や芸能発表など、町民の皆さんのが頃の活動成果が披露されました。

## 表彰者

(敬称略)

### ■「生涯現役」模範老人

(小繩) 深澤吟子  
(葉袋) 水野忠男

(中繩) 荒居宙  
(中葉袋) 鞍打見春

(中塩島) 石井朝陽  
(中葉袋) 笠井杏奈

(中老) 松木松子  
(中上村) 早川安恵

(中走) 望月絹子  
(中葉袋) 依田颯斗

(中草) 早川久本祐康  
(中草) 上村幸子

### ■虫歯のない子

(黒桂) 木内竜一(3歳)  
(中洲) 小菅鳳生(3歳)  
(小塩) 望月歩夢(3歳)  
(草塩) 望月源一朗(3歳)  
(柳島) 望月慎斗(3歳)  
(岩田) 直樹(6歳)

(草塩) 高橋時枝

### ■文化功労者

(筐走) 遠藤百江  
南アルプス白鳳太鼓保存会  
食生活改善推進員連絡協議会  
会会長表彰

### ■表彰状披露

(赤沢) 鈴木敏男  
(赤沢) 望月和男  
(本村) 望月養一  
(京ヶ島) 笠井義江  
(草塩) 望月和實



今年も年の瀬を迎えました。毎年のことですがこの時期になると、何かやり残したことがあるようで気持ちが焦ります。年の瀬とは毎年こういうもので、気ぜわしさの上で無事に年が越せたということを、まずは良しとすることが何よりも考えることにしています。

今年は、町においてはいつもより行事の多い年でした。三月には、役場新庁舎の竣工式、五月には、県下の水防訓練、九月には、全国「木の町サミット」と町制六〇周年記念式典、十一月には、県下の地震防災訓練と早川中学校のへき地教育振興大会と大きな行事の主催や会場地となり、またその上春、秋の恒例の山菜祭りや紅葉とそば祭りなどと慌ただしく動いた役場の一周年でした。またその都度、町民の皆さんにもご苦労をおかけして行事を盛り上げていただき本当にありがとうございました。

諸行事への町外からのご来賓や参加者の評価も、「さすが早川町だ」という評価を多くいただきました。私は、私たちの町が持っている力の評価だと受け止めさせていただいています。町民がいつの場合でも一丸となつてこうして取り組んでいる姿に、人々が評価していただきたいと思うのです。早川町と早川の町民は、人口が少なくて、山奥に住んでいてもなかなかやるぞという姿や行動こそ早川の底力だと断言できます。数々の行事が無事終わりました。そしてその中で、早川町の姿を見ていただき、これからも早川町へ関心を寄せていただき、これからも早川町へ関心を寄せていただき、これまでの行事や町づくりへのご支援とご協力に感謝と御礼を申し上げます。

今年も残りわずかとなりました。みんなが無事に越年できることを願うとともに、一年間町の諸行事や町づくりへのご支援とご協力を感謝と御礼を申し上げます。

こんにちは 町長です

まちのすがた 人口 1,121人 男 553人 女 568人 世帯数 636戸 (12月1日現在)